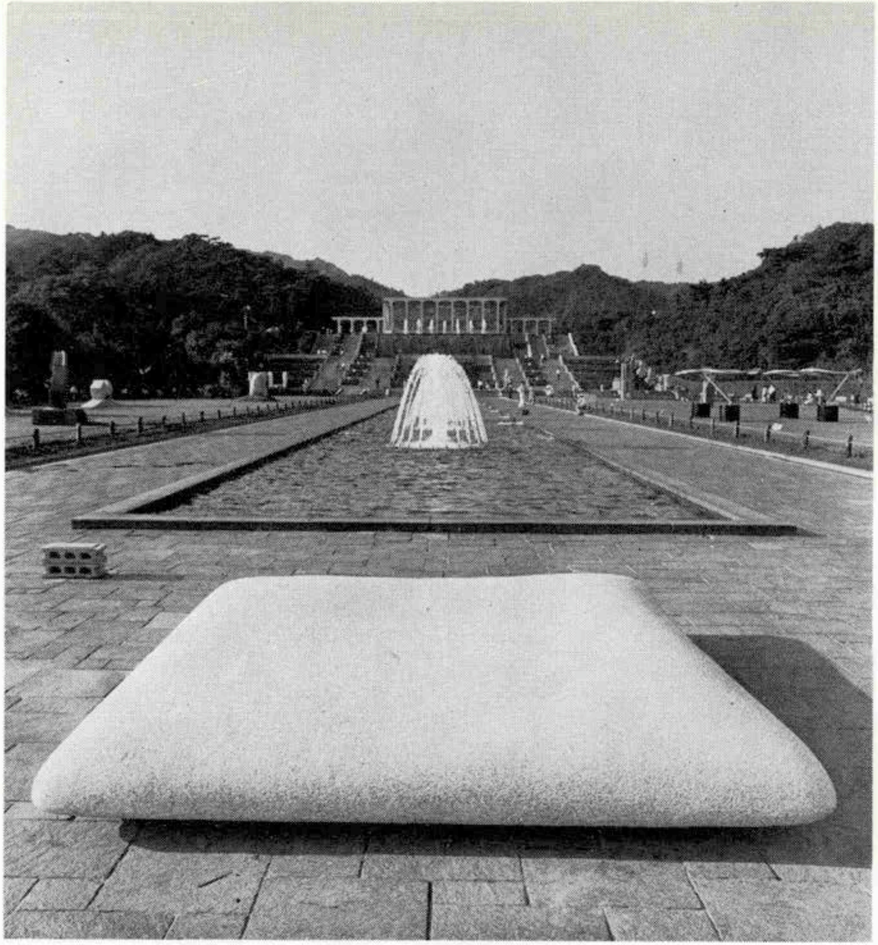
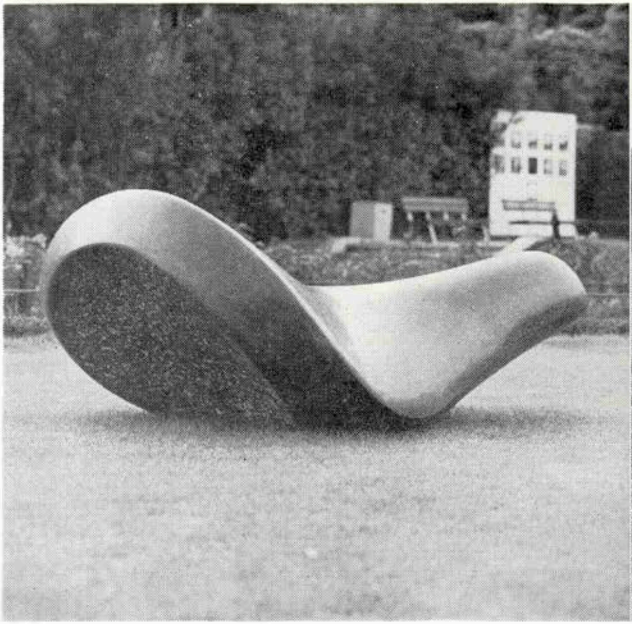
□第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展から

都市〈環境〉へのアプローチ

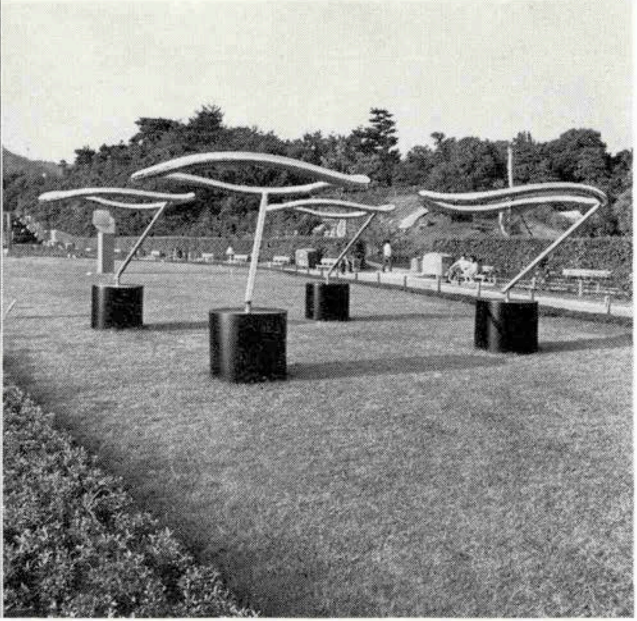
赤根和生〈美術評論家〉



増田正和／休息の座（花崗岩）人間とのスキンシップを求める作品は須磨離宮公園の会場に美しく座している。



京都国立近代美術館賞の山口牧生「股間の鳥―サドル」

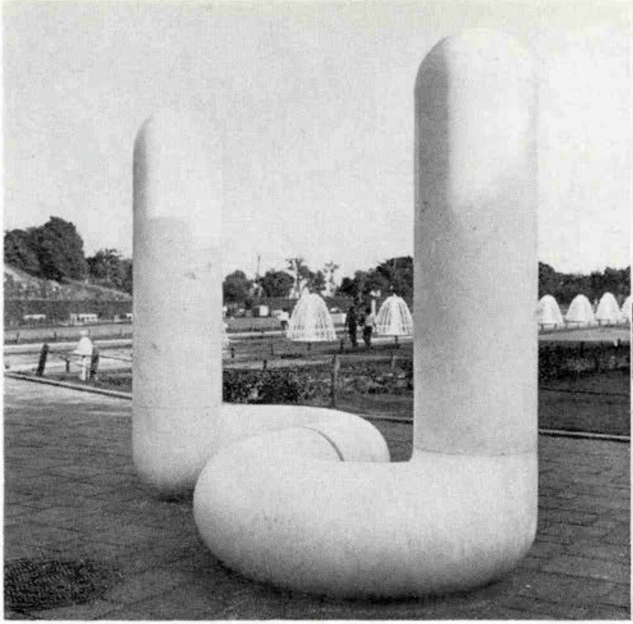


大賞（神戸市長賞）をうけた伊藤隆道の「まわる曲線リング」

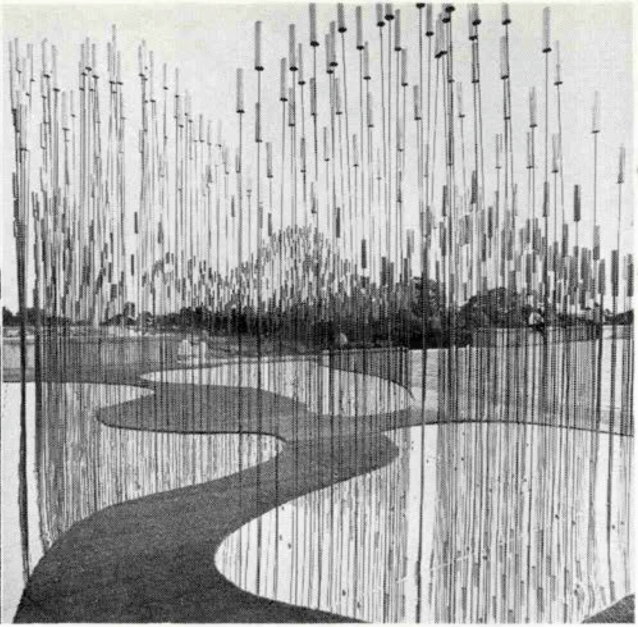
野外彫刻展の世界的流行は、戦後の現代〈芸術の日常化〉の嵐のなかで生れた現象ですが、宇部と神戸で交互に毎年行われている隔年展（ヴェンナーレ）の活況は、ヨーロッパの例でいえば、アントワープ（ベルギー）とアルンヘム（オランダ）の間の緩漫な隔四年展（クワドリエンナーレ）を超えるものでしょう。日本の野外展は一様に自然の色濃い〈公園〉という閉ざされた室内で行われるのを常としていますが、神戸の展示室内はより都市的条件に近いことを特色にしています。自然と人々が結合したこの山上の公園のダイナミックな景観をとり入れた会場は、平坦な国土で暮す前述の国の人々にはおそらく羨望の的となるでしょう。

開かれた空間としての〈まちなか〉の条件に欠けているのは、不特定多数の人と車だけというこの半都市的空間は、現代彫刻と都市との密接な関係をとり挙げる展覧会の会場としては最適なのです。〈人間環境都市〉宣言のもとに〈緑と彫刻と噴水のあるまち〉の完成をめざす宮崎市政の重要な一環としてのこの彫刻展の結実として、これまでの買上作品を主体とした一五体の彫刻が据えられた《彫刻の道》がすでに実現し市民生活のなかに色づいています。その現実に即して、こんどは〈都市環境のなかの彫刻〉というテーマを打ち出し、そのうえ、さらに具体的に三つの課題場所、A・六甲山牧場、B・新神戸駅前広場、C・ポート・アイランドとお馴染みの場所を明示して、はじめて一般公募（コンクール）を開催したことはもうひとつの大きな特色です。

五月中旬に〆切られた応募作品四四三点（三四三人）から厳選された八点に選外佳作を加えた四五点の模型による〈エスキース〉



速水史朗の変身（神戸市離宮公園賞）



神戸市民賞／川口政宏の「作品Ｉ」
（コンクール部門）

展が、下旬に神戸文化ホールで開かれ、本展に先だってお目見えしましたが、その会場で新設の〈市民賞〉のための観賞者投票が行われ、自分たちの選んだ受賞作品は実作完成のうえ、招待作家、入選作家たちに伍して展示されています。

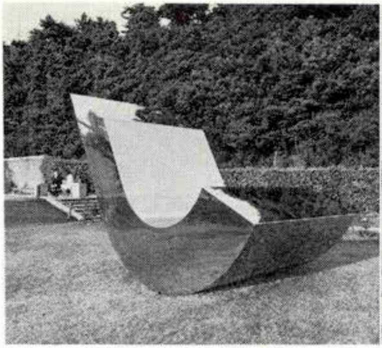
総数二十四点の野外展示のほか、園内の考古館では小品展示が併催されており、ガラス・ケースのなかで、野外彫刻とはまたちがった、まさに考古学的充実したレアリティを示して注目されます。

現代彫刻が都市環境のなかでどのような生きた機能を持ち得るか？

単なる道端の装飾としての置物でもなく、公園のアクセサリーとしてのお添えものでもなく、本紙九月号に書いたような〈都市環境とともに〉息づく彫刻とはどのようなものであり得るかという課題をもって提出されたこれらの作品群をそのような観点から〈見る〉ことは彫刻の世界に〈参加〉することです。

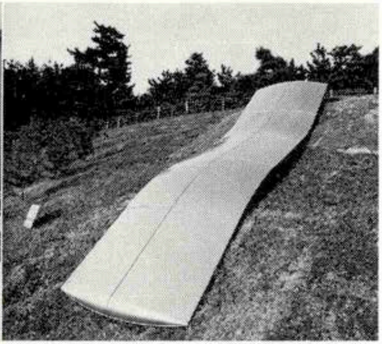
四人の神戸っ子、準神戸っ子が参加していますが、そのうち、かつて本誌のブルー・メール賞を受賞した山口牧生君が、受賞しました。招待、入選作家ともに実力伯仲して、甲乙つけがたかったのですが……二十年後にはこの山と海に囲まれた、みなと神戸市が百点余の彫刻で埋まることを想像することは楽しいことです。

〈参加〉意識の普遍化こそ〈芸術の日常化〉の実を全うするものだということを考えながら……。

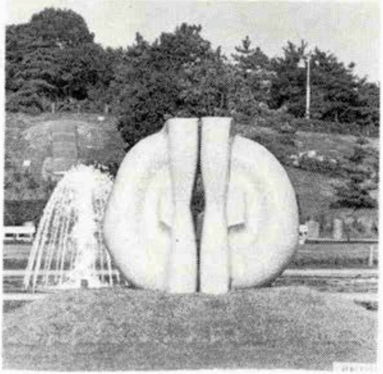


▲大西清澄「大空のための椅子」

▲挨拶する宮崎市長

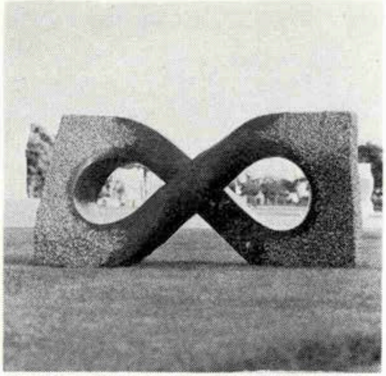


▲清水九兵衛「AFFINITY.D」



野外展示作品24点、小品展示作品25点と力作ぞろいの本年度の神戸須磨離宮公園現代彫刻展。地元神戸の作家、山口牧生、増田正和、河口龍夫氏も参加。山口氏の「股間の鳥―サドル」は京都国立近代美術館賞に輝いた。

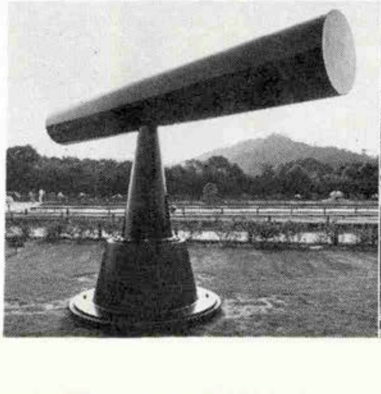
会期9月28日（土）～11月10日（日）AM9：00～PM5：00（但し小品展示は園内の市立考古館AM9：30～PM4：30）入園料大人60円子供40円



▲高橋清「親和／1974」 ▼真板雅文「風の道化師」

▼オープニングパーティ風景

▲山本哲三「ねじれた関係」 ▼江口週「海への指標」



新　栗

マロングラッセ

……まごころこめた贈りものに

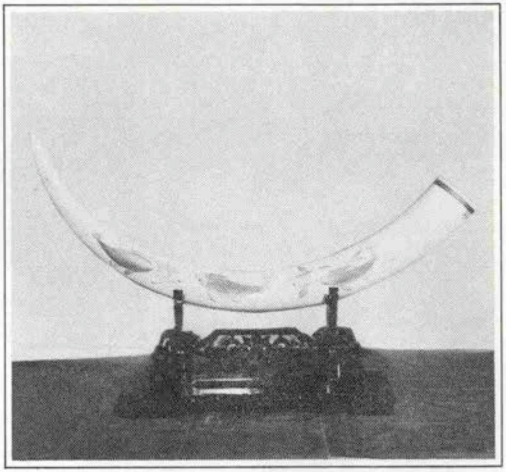
粒選りの丹波栗を
手づくりでしあげた最高級の洋菓子
神戸凮月堂のマロングラッセ………

古い老舗に新しい味覚

神戸元町 凮月堂

本店・神戸元町3丁目　TEL 391-2412
さんちか店・スイーツタウン　391-3455
全国有名百貨店・名菓街・のれん街

刀剣 古美術
書画 骨董



象牙（鯉の彫刻）　¥ 1,400,000

鑑定　買入
研 白鞘 拵 御承処

神戸市生田区元町通6丁目25番地

刀剣 古美術 骨董 元町美術

〒650　TEL078-351-0081

1974.11.14〜11.19

大丸神戸店

7階特設会場

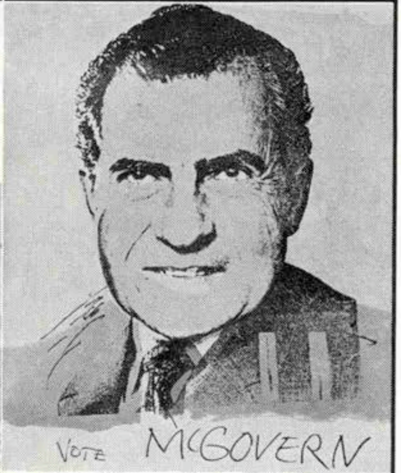
アンディ・ウォーホル

今世紀最大のスーパースター

ANDY WARHOL 展

「もしあなたがアンディ・ウォーホル、のすべてについて知りたいと思うのなら、ぼくの絵画や映画の表面を見てごらんなさい。そこにぼくがいます。その背後にはなにもありません」（語録より）

アンディ・ウォーホル
それは、
〈大衆文化の偶像〉



アンディ・ウォーホル
それは、
〈アメリカの体現者〉

★神戸の催し物11月ご案内

〈音楽〉

★三曲演奏会
1日（金）6時　神戸文化大ホール　一〇〇〇円

★第22回全日本吹奏楽コンクール
4日（月）5日（火）11時半　神戸文化大ホール　終日・一五〇〇円　半日・八〇〇円

★親和女子大学マンドリンクラブ第4回定期演奏会
6日（水）6時半　神戸文化大ホール　三〇〇円

★大阪フィルハーモニー交響楽団
7日（木）6時半　神戸文化大ホール　A・一五〇〇円　B・一三〇〇円　C・一〇〇〇円　学生・八〇〇円
指揮／朝比奈隆、ピアノ／シルピア・ケルセンバウム
曲目／グリンカ作曲　歌劇「ルスランとリュドミーラ」序曲、ショパン作曲　ピアノ協奏曲第一番、ドボルザーク作曲　交響曲第9番「新世界」

★三波春夫ショー
8日（金）4時　神戸国際会館　S・二五〇〇円　A・一八〇〇円　B・一二〇〇円

三波　春夫

★吹奏楽と交響楽の夕べ
9日（土）6時半　芦屋ルナホール　無料

★デュークエイセスショー
16日（土）①2時半　②6時　五〇〇円・七〇〇円

★神戸大学軽音楽部定期演奏会
16日（土）5時　神戸文化大ホール　三〇〇円

★スメタナ弦楽四重奏団
18日（月）6時半　神戸文化大ホール　労音会員　A・二五〇〇円　B・二〇〇〇円　一般A・二九〇〇円　B・二二〇〇円

★越路吹雪リサイタル
18日（月）6時半　神戸国際会館　S・四五〇〇円　A・三五〇〇円　B・三〇〇〇円

★ニニ・ロッソ
22日（金）6時半　神戸文化大ホール　民音会員・一六〇〇円　一般・二〇〇〇円

★神戸女子大学コーラス部
22日（金）5時半　神戸文化小ホール

★近畿宮城会箏曲演奏会
24日（日）12時　神戸文化大ホール　一〇〇〇円

★第22回神戸商大グリークラブ定期演奏会
26日（火）6時半　神戸文化中ホール　三〇〇円

★松蔭短大マンドリンクラブ
27日（水）6時半　神戸文化中ホール　四〇〇円

★ベルリン交響楽団
27日（水）6時半　神戸国際会館　S・五〇〇〇円　A・四五〇〇円　B・三九〇〇円　C・三四〇〇円　D・二五〇〇円

★ガロのこんさあと
28日（木）6時半　神戸国際会館　民音・一五〇〇円

★市民オーケストラ合同演奏会
30日（土）6時半　神戸文化大ホール　三〇〇円

★松蔭短大コーラス部定期演奏会
30日（土）6時半　神戸文化中ホール　二五〇円

〈演劇〉

★破れ太鼓
7日（木）6時半　神戸国際会館　民音会員・一五〇〇円　一般・一九〇〇円

馬淵　晴子／長門　勇

民音創立十周年公演　出演／長門勇・馬淵晴子ほか
劇名の破れ太鼓とは、ワンマン親父軍平の生き方を風刺した言葉で劇の後半、名場面で邦子との大ゲンカの時､その言葉は吐かれます。軍平「なんだ！　その態度は。」邦子「あなた！　あなたはほんとに破れ太鼓ですね……。ご自分のかわいいものを打って打って……。それでどんな音がするというのでしょう。あなたの心には何もひびかない……独りで汚ない音をたてているだけです。……いつかご自分でもその音のむなしさにやりきれない時がくるでしょう。……」

★民芸公演「才能とパトロン」
6日（水）～10日（日）　神戸文化中ホール　一三〇〇円

今岡頌子さん

★神戸っ子読者5名様
今岡頌子舞踊公演（11月15日）にご招待！
今岡頌子舞踊団の日本の音とモダンダンスの出合い——鐘三題——
ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年令職業・TELをお書きの上、〒650生田区東町一一三の一　大神ビル8F　月刊神戸っ子編集室まで、先着順

★芦屋市民文化祭文楽
14日（木）①1時半　②5時半　芦屋ルナホール　前売指定・八〇〇円　自由・六〇〇円　学生・五〇〇円　当日指定・一〇〇〇円　自由・八〇〇円　学生・六〇〇円
昼の部／平家女護島、恋飛脚大和往来　夜の部／傾城阿波の鳴門、壺坂観音霊験記

〈その他〉

★第5回こうべ市民映画鑑賞会
9日（土）10時　神戸文化小ホール　無料

★藤間伊勢文藤紫会公演
10日（日）11時半　神戸国際会館　一五〇〇円

★東京バレエ団「白鳥の湖」
15日（金）6時半　神戸国際会館　民音会員・一五〇〇円　一般・一九〇〇円

小さな4羽の白鳥の踊り

★第3回今岡頌子舞踊団公演
15日（金）6時半　神戸文化中ホール　A・二五〇〇円　B・二〇〇〇円　C・一五〇〇円
企画・原案／松原多鶴、演出・振付／庄司裕、作曲・演出／藤舎推峰、出演／今岡頌子・加藤きよ子ほか

★東西浪曲名人大会
29日（金）1時　神戸国際会館　老人会・八〇〇円　一般・一三〇〇円

★中村雅俊ショー
30日（土）6時　神戸国際会館

□川西英の回顧展にあたって

ハイカラ版画

尾野　正晴
〈西宮市大谷記念美術館学芸員〉

曲馬1928年（昭3）

作家と郷土の結びつきについては、いろいろ面白い考察がなされているが、川西英ほどその研究の対象となりやすい作家もそう多くはないであろう。

神戸といえば川西英、川西英といえば神戸と誰もがすぐに連想できるほど、彼の芸術は神戸の市民にとってなじみの深いものとなっている。

明治二七年七月九日、神戸市兵庫区東出町に生まれた川西英は、昭和四〇年二月二〇日に同所で七〇才の生涯を閉じるまで、一時須磨に移転した外は、終生兵庫港に近い自宅に住み続けた。幸い、自宅は戦災からまぬがれて、今も昔の面影をよくとどめ当時の兵庫界隈を彷彿させる数少ない建物のひとつといわれている。

川西英は、「良き神戸」を残すために、新旧神戸百景、兵庫百景を含むあらゆる角度から、神戸を描き続けたが、街のほとんどが、何らかの変化を受けてしまった現在、その作品は当時の町並や風俗を懐かしむ人々にとって、単に郷土史的な観点を超えて、貴重な心のよりどころとなっている。

大正四年、県立神戸商業学校卒業直前に、神戸市内ではじめてというハイカラな油絵中心の個展を開いた動機が、「これを最後に絵をやめる」ということだったのもいかにも面白いが、その後かえってこの個展が木版画やタイル画やガラス絵などの幅広い創作世界へ踏み込む端緒となったとは何とも皮肉な話である。

川西英の芸術を特徴づける数多くの魅力の中から、特筆すべきは、サーカス・野球・オペラなどの珍奇で楽しい題材と明るくすっきりした原色効果であろう。

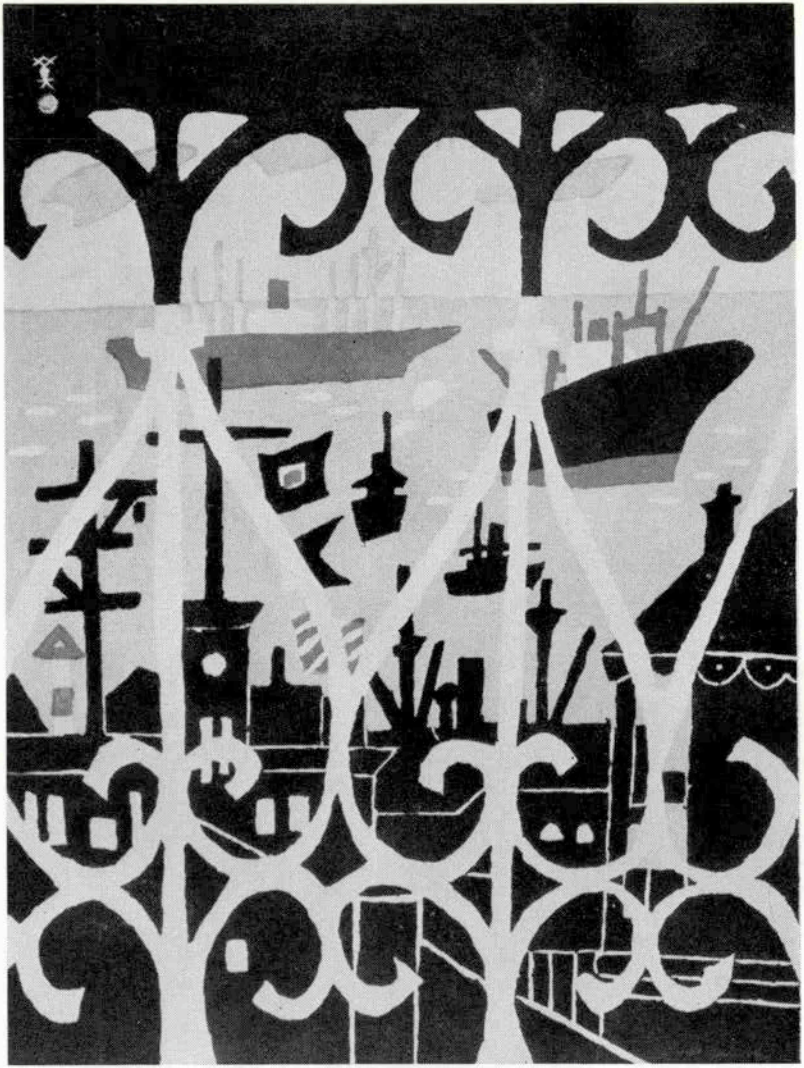
一目見て川西版画だと分かるほど、その個性は私たちの生活にとけこんでいて、神戸を愛するものなら、一度は手元に置いてみたい誘惑にかられるのもうなずける。「版画は浴衣がけで、手にとって楽しむもの」という信念が、今もその作品に生き続けているといわれる所以である。

さて川西英を語る時、その民芸品のコレクションについて語らないわけにはいかない。自宅の棚を飾る膨大な世界各国の民芸品は、川西英が生涯を通じて集めたもので、しばしば川西版画の題材にもなっている。エキゾチックな舶来物に傾けた心優しい愛情は、そのままそれらを育んだ世界各国の風物や伝統や民衆に対するいつくしみであっ

たに違いない。そしてそれは同様に、いやより以上に郷土神戸にも注がれていたはずである。「病床についていても、潮の香がフッとにおうような気持になる」と語る時、川西英は神戸という大きなふところにいだかれた赤子のようであっただろう。

彼の几帳面な性格も、よく版画という仕事に適していたといえる。今度の展覧会の準備にあたって、整然と残された作品群とその保存の良さには全く敬服した。川西英個人の気質と遺族の方々の保存に対する熱意が、こうした成果となって結実したのだと思われるが、「良いものを、そのままの状態でできる限り長く残す」という公理は何も美術館にのみ適用されるわけではなくて、美術を愛するすべての人にいつまでもおぼえていてほしい心構えなのである。

「現代の浮世絵」とも評される川西版画は、こうした暖かい助言や称賛ではちきれんばかりの扉を今再び開こうとしている。



露台（みなと）1957年（昭32）

★没後10年川西英回顧展は11月3日から12月3日まで西宮市大谷記念美術館で開かれます。（水曜日休館）

□ずいそう

僕の麦畑

乾　太　〈版画家／絵と文〉

　お経文によると、わが国の、平安朝、永承七年（一〇五二）は、いよいよ、末法の世の到来が示された年だったのだそうです。末法の世とは、まじめにやってもほとんど報われず、疫病、天災、戦争と、わるいことばかり起こる世の中なのだそうです。事実、そんなことが続けさまにあったから、人々が、世も末かと悲しんだことは想像できます。

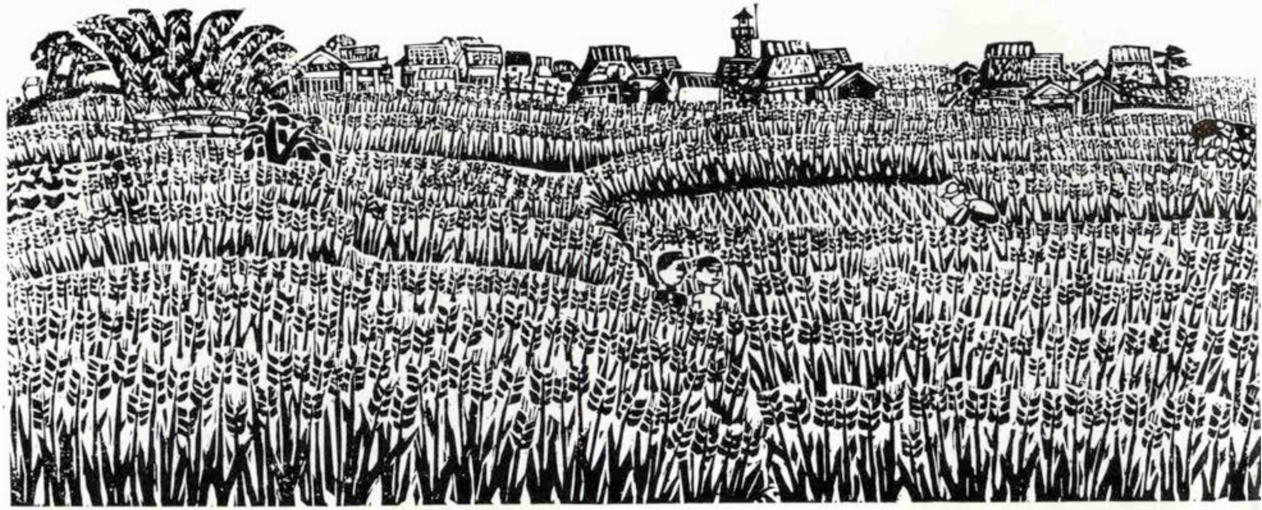
　そこで、この末法の世界を救ってくれる仏として拝まれたのが、阿弥陀仏で、弥陀の本願では、人間を、それぞれの業によって、上品上生から、下品下生まで、九段階で救い取らせる約束をなさっているのだそうで、その姿を表現するのにも、その九つの願を表わす九つの姿の約束があって、その頃の貴族の間では、その九体の阿弥陀を作ることが流行しました。今残っている「浄るり寺」の阿弥陀堂もその一つです。人間性をなくした貴族にも、自分たちの業をまじめにふり返った時、これでまともな往生はむづかしいとおののく時があったのでしょう。せめて、九品のどれかで済度されたいと言ったのが本当の気持だったのでしょう。

　しかし金のある貴族は寺でも何でも出来るとし

て、庶民はどうなりますか。誰だってみんな救われたいから、そこが摂取不捨、仏のありがたいところで、最も安あがりで、仏様を建立する方法が考えてあるのです。こんにち、印仏と呼ばれているもので、つまり、小さな、仏様の「はんこ」を作っておいて、お布施を上げると、その「はんこ」を紙に捺してくれて、それをお寺に納める。印仏も、仏様にかわりないから、その、造像の功徳で、後生が救われると言うので、貴族が九体の弥陀でゆくなら、こちらは印仏の数でこなすと言ったところだったのでしょう。今でも印仏が古いお寺などで発見されることがあり、何千、何万とひとまとめに縄でしばって出て来ます。鎌倉から室町頃に多く行なわれたらしく、地蔵信仰の流行といっしょに、地蔵の印仏も多く見られます。

その印仏ですが、可愛い仏様が、紙のはしからはしまで、かすれたり、にじんだり、ゆがんで重なったりしながら並んでおられる味がたまらないので、何か、あんな感じの作品を作ってみたくて、やってみたのがこの麦畑なんです。もっとも、麦の穂を、ひとつひとつ捺してゆくのがやっかいなので、一枚の版に彫りました。しかし最近は、日本で麦を作らなくなって、このあいだ昼食に、うどんを食べながら聞いた話ですが、この天婦羅うどんの材料のどれどれが国産なのか考えてみろと言うのです。小麦粉はカナダ、えびは地中海、油は南方、しょう油の大豆もカナダ、燃料のプロパンガスはアラビヤ、残るのは水と葱だけ。

正法千年、象法千年、末法千年のつぎにやってくるのが仏滅なのだそうですが、これは金があれば何でも出来て、そして、絶対、地獄に落ちる時代だそうです。



□いんたびゅー

辰己柳太郎〈新国劇〉に聞く

ふるさとを感じる

国定忠治

★宝塚少女歌劇は我々の青春そのものです

——関西のご出身ですか

私は赤穂の生れです。五歳まで赤穂にいましたが、小さいときに両親を失くして兄弟みんな養子にもらわれて私は大阪に出て来ました。だから親の顔もロクに知らないのです。昔のカメラは昼にしか写らないし、高級品でしたので写真なんて残っていませんしね。いいカメラは「夜でも写ります」なんて宣伝文句のあった時代です。それでも赤穂には毎年墓参りに帰りますが、やっぱり昔のおもいでがたくさん残っている故郷です。

——すると青春時代はどのように?

大阪には中学の三年までいたのですが、その頃はただただ宝塚少女歌劇に夢中になっていましたね。当時の世の中の男と女というものは、今とは全くちがっていて、少女歌劇の女の子を遠くのほうからながめているだけでボーッとなってしまうのです。それで充分なのですね。今の若い人たちには理解できないでしょうね、そんな感覚は。とにかく我々には少女歌劇の女の子たちがとっても高貴にみえたね。関西の我々の年代の人たちの青春そのものですよ、宝塚少女歌劇は。

私も同じように天津乙女の大ファンで、毎日のように

通っていました。学校へ行くつもりで弁当を持って家を出るのですが、そのまま宝塚へ直行でした。そんなだから勉強もしませんでした。学校ではカンニングの名人でしたね。だから近眼になってしまった。(笑)

★いつのまにか芝居をしているのです

――役者になられた動機は？

今、役者をやっていますがね、当時、私は芝居に何ら興味もなかったし、いや逆に役者なんて軽蔑していたくらいです。それでまた今現在役者をやっているのも、何か大きく感動した出来ごとがあったとか、決定的なきっかけがあったとかいうわけでもないのです。別に芝居が好きというわけでもなく、気がついたらこの世界にいるという感じですね。でも、我が道を行くという感じで、何ら悔いなんてものはありませんね。しかし、「芝居の世界に入ってしまったからには……」という気持ちはありましたね。島田正吾さんという先輩をライバルとして、彼には負けるもんかという意識で一生懸命に役者として生きてきたことは確かですね。役者という仕事はとってもたいへんで、それは昔も今も変わらないと思いますが、私は苦労の時代を歩いてきたと自分自身では思っています。淋しいとか、楽をしたいとか思う暇なんて全くありませんでしたね。今から考えてみれば、そんなのどん底の時代を経験したことで「ありがたさ」というものを知るのでしょう。大切にしなくてはならないものというのがあるのにそれを軽んじてしまう時代ですよ、現代は。いずれにしろ昔は良かったナー。

――古き良き時代ですか？

先日、公演で沖縄へ行ったけど、沖縄の街は灰色ですよ。ちょうど海洋博の準備でたいへんな時でした。とても近代的な感じだけれど、あれでは沖縄の人たちは喜こんでいませんよ。海岸線を堀りおこしたりね、海が美しいからいいのですよ、沖縄は。沖縄であんなの見たときは腹が立ったナー。

公演で日本じゅういろんなところへ行くけれど、確かにふるさとを感じるというような雰囲気のあるいいところは残っていますよ。私はね、いいところを見ようと思うのか、いいところは破壊されていると思ってるのか、どこへ行ってもいわゆるメインストリートは必ずさけるのです。大通りから少し横に入った路地を歩いてみると駄菓子屋があったり、子供たちが遊んでいたりしていてね。子供たちの遊びというのは昔からちっとも変っていないのだけど、子供たちのことばは変化していますね。というのは、その土地の人間同士で話すときと、他の土地の、たとえば我々なんかと話すときとことばを使いわけているのです。その土地の人間同士なら方言丸出しで話をするけれど、他の土地の人間だと、いわゆる標準語を使うのですね。昔は、子供の喋ることばなんて誰に対しても同じことばだったのにね。とても淋しいナー。

★心のつながりがなくなった時代です

――ふるさとを感じるということがなくなってきているのでしょうか？

現代は最低ですよ。不信感の時代ですよ。さっきの沖縄でも、近代的であるとかいってもその文明というものが、沖縄の自然を破壊してしまっては良くないですよ。日本なんか狭いのだから大事にしなくてはならないですよ。京都、長崎、神戸それに尾道とか、特にそう思うのですが、とても良くないように変化してしまっている。そういうふるさとを感じるところは残しておくべきですよ。昔の赤穂の海なんか　蛸が昼寝していたナー。ゆめみたいですね。一概にいえないけれど、文明というものは悪いものだね。そんなにして心のつながりがなくなってしまってきているのは残念だナー。淋しいよ君。

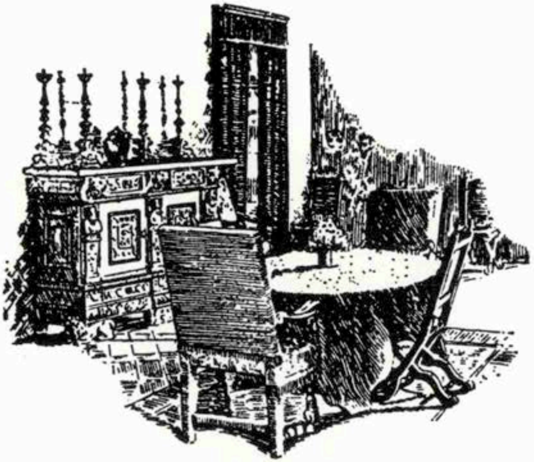
（9月5日神戸文化ホール楽屋にてインタビュー）

装いは　ひと自身。

柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南　神戸 341−0693
大阪・高麗橋2丁目　大阪 231−2106

欧風家具・婚礼家具



設計・創作

永田良介商店

神戸市生田区三宮町3丁目　大丸前　TEL神戸(391)3737（代表）
東京店・東急百貨店 日本橋店内6階　TEL03(211)0511
東京店・東急百貨店 本店(渋谷)7階　TEL03(462)3180
工場　神戸市垂水区多聞町小東山975−35
神戸木工センター　TEL(078)706−5913

経済ポケットジャーナル

★中突堤に沖縄・奄美航路専用コンテナふ頭完成

沖縄・奄美航路のコンテナ化の急増に伴い、神戸市は中突堤に沖縄・奄美航路の専用コンテナヤードの建設を進めてきたが、このほど完成し、十月一日より使用を開始した。

完成したコンテナヤード

港湾局の調べによると、一カ月当たりの総貨物量七千百トンのうちコンテナ貨物は約二千七百トンでコンテナ化率は三七・九％。現在、関西汽船が月二百本、大島運輸が月三百四十本のコンテナを運んでいるが、近く大島運輸の神戸丸が就航、さらにコンテナ貨物は増加する見通しである。

完成した専用コンテナヤードは広さが約二千平方メートルで小型のコンテナなら二段積で約五百個分が保管できる。

★㈱ワールドの新社屋完成

葺合区八幡通にひときわ高いブラウンのビルが九月十五日おめみえした。

この㈱ワールドの新社屋は延べ一〇〇〇坪、十階建で丸味をおびているところが珍しく、ファッション都市をめざす神戸にふさわしく、設計、施工の竹中工務店もご自慢のビル。四階にはブティック調の部屋があり、高級ブランドのディスプレイ用に使われており、ゆっくりお茶を飲みながら商談ができる。八、九階にもハイセンスでまとめられた展示場があり、その上の十階の社員食堂は大変展望もよく、気の利いたパーティにも利用できる。

ワールド新社屋

神戸本社〒651神戸市葺合区八幡通三丁目一の一二☎（〇七八）二五一—五三一一（代）

★住友信託銀行神戸支店が店舗前に煉瓦の花壇を設置

住友信託銀行神戸支店（酒井督介支店長）はこのたび店舗前に元町１番街歩道と同じ煉瓦（約二〇〇〇個）でつくった花壇にさつきの植え込みを配し、凸凹であった歩道を整備すると共に横断歩道に身障者用の縁石設備を施し、同設備を神戸市に寄贈した。

工事の総費用は三七六万円。

店舗前のレンガの花壇

★柏井紙業が姫路に山陽ロール紙加工㈱を設立

柏井紙業（柏井健一社長）はこの七月姫路市別所町に「山陽ロール紙加工株式会社」を設立し、この十月中旬より営業を開始した。

社長には柏井昭氏が就任。

所在地〒671—02姫路市別所町北宿字黒畑一一五六番の一☎（〇七九二）—五三—七二三五

★ＫＯＢＥオフィスレディ★

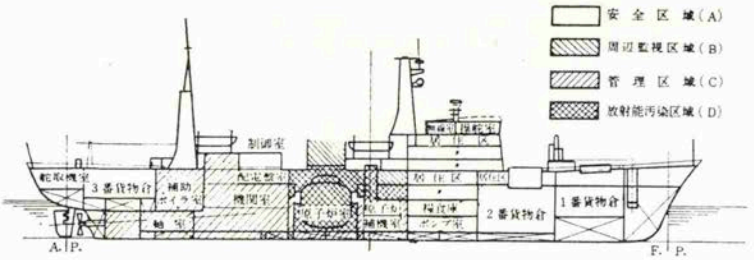
長友　久美子さん（24歳）
共正汽船株式会社

東灘の神戸フェリーセンタービル内のオフィスからは発着するカーフェリーがよく見える。海の近くで生まれた彼女、海が好きという。このオフィスに来てまだ数カ月。仕事の邪魔をしているみたい……。以前は化粧品会社の美容部員をやっていた。手慣れたメイクをみて成程納得。趣味？読書。何を読む？活字を片っ端から。海のロマンは男を酔わす。彼女は誰を酔わす？　小野市在住。（小野高校卒業）

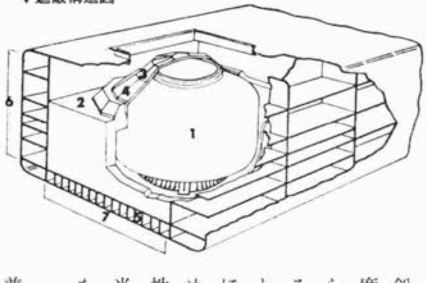
★技術ジャーナル (90)

原子力船の問題点

諸岡　博熊
〈神戸市土木局参事〉



▲原子力船「むつ」


▼遮蔽構造図

一九六八年設立された、官民共同出資の特殊法人日本原子力船開発事業団が、原子動力実験船〝むつ〟(一九七二年進水)の慣熟運転及び実験航海を行なっている。

原子炉で核分裂反応を連続的に起こさせ、必要とする熱エネルギーを得る。ところが、この核分裂の際、放射線(中性子、α線、β線、γ線)と核分裂生成物が発生する。したがって、放射線の遮蔽と核分裂生成物を核燃料から飛散させないよう被覆を行なう必要がある。このことが、陸上の原子力発電所と異なる問題点の存するところ。

×

①経済性の問題……結論からいえば、容積と重量が制限される船舶に用いるには、高価すぎる。原子炉一般について共通することだが、蒸気条件と遮蔽構造が原因。

蒸気条件とは、熱交換器を介して熱エネルギーを得るため効率が悪く、勢い大型となる。つぎの遮蔽構造も同様、大きく重いのが欠点。たとえば、放射線中、中性子は水、α線は鉛などの高密度材料で弱められる。ところが、中性子とα線は一緒に発生するため、さらに、中性子が元素に当って、α線を発生する。

原子炉は、普通、炉心、熱交換器などをそれぞれ別個に遮蔽し、原子炉系全体を格納容器に収め、その全体を再遮蔽といった構造。

×

②運航規制の問題……原子力船がもし事故を起こしたときは、周辺に放射性物質の飛散によって、被害を与える。そのため、船体構造を、衝突や座礁などで、原子炉が破壊されないような特別な設計が必要とされる。

また、原子炉運転に伴ない生ずる放射性廃棄物の海洋投棄は禁止されているから、これを船内に貯蔵し、厳重な管理下で、特定の施設の完備した港で初めて、廃棄物の取り出しや、核燃料の交換ができる。

さらに、原子力船の乗組員に対する放射船の管理も大切な問題。

船体構造、特定港、放射線管理などといった条件が完備することによって、原子力船の運航は許可される。

したがって、若し、外国の港に寄港するとなると、以上の条件の外に、万一の場合に備えて、二国間で損害賠償協定が必要とされる。そのためにも、国際的な原子力船取扱いについての条約等が完備していないと、たとえ、経済的な原子力船が開発されたとしても、その利用方法は限定される。

こんにちは赤ちゃん

摂津市昭和園／勇内ベビーちゃん

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科

芦屋市大桝町１番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
☎ 芦屋 (0797) 31－1234 代表

幼児歯科
小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐 本 小 児 歯 科

母親教室
(初診日)　火曜日　午前10時
金曜日　午後２時
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル６階
〒650 生 田 区 加 納 町 ５ 丁 目 39
TEL (078)331—6 3 0 2～ 3